

## 世田谷 あんすこ訪問記



## 上馬あんしんすこやかセンター 第9回

訪問者 大矢和親 市来正康

残暑と言うより灼熱の言葉がふさわしい8月下旬の一日、私たちは上馬あんしんすこやかセンターをお訪ねしました。

センターは、昨年1月に上馬四丁目の弦巻通りにあった事務所から、同じ上馬四丁目ながら玉川通りから100m入った閑静な住宅街にできた上馬複合施設の1階に移りました。新築の事務所だけに、清潔で広く明るく、オープンカウンターや相談用小部屋等が整い、誰でも気軽に相談に行ける雰囲気の仕事所でした。センターは、管理者の黒崎さんをはじめとする6名のスタッフの皆さんで運営されており、担当地域は、上馬全域と駒沢の一部と広範囲にわたります。

当日、社会福祉士の木下さんから、上馬あんすこの諸活動についてお話を伺いました。

①いきいき講座、②はつらつ介護予防講座、③はつらつスリークラブ、④上馬あゆみ会等、活発な活動を繰り広げています。特に①いきいき講座は開所以来盛況で、毎月定例で開催を続けています。

上馬あんしんすこやかセンターでは、合言葉「みんなで東京オリンピックを見よう！」を標榜して、それこそ全員で取り組んでいます。2年先と言う、ちょっと手を伸ばせば届く近未来に焦点を当て、誰もが関心を持つ事柄を平易な言葉で目標に据える・よく練られた合言葉に感心しました。

最後に、たすけあいネットへのご注文は？とお聞きしたところ、ネットの活動は大変貴重な活動なので助かっているが、ネット側の「継続する案件はできない」というハードルに引っかかることが多い。例えば、草取り、通院同行、買い物同行、デパートや美術館への同行、ゴミ出し、落葉の掃除、話し相手等々かなりの件数になる。これらをネットで引き受けてもらえるとうれしい、との貴重なご意見を戴きました。

これに対してネットから、継続する案件については、ご要望が多いので、昨年度からは継続は一切ダメと言うのではなく、ボランティアのやり繰りがつくなら、継続する作業も引き受けるよう改めた。今年の冬にはボランティア3人が交代で担当し、22週も通院同行をした例もあるので、今後は何かあったら相談してみしてほしいと訴えました。又、需要があっても近くにボランティアがいないと成立しないので、今年もボランティア募集中で、と9月25日には研修を計画しているので、希望者があったら是非ご紹介をとお願ひしました。

終始熱心なご説明と貴重なご意見を戴いたことに感謝して事務所を後にしました。

## 最近の住いあんしん訪問サービス実績

●8月の見守り実績 4件 訪問16回 担当延4名 ●9月の見守り実績 4件 訪問12回 担当延4名

## 最近の相談事例紹介

- 施設内で転倒、打撲し診察にクリニック同行  
⇒1名出張
- エアコン内部の掃除⇒専門技術を要するためキャンセル
- 退院後、室内で車いす生活をしているが床が滑り危険なので掃除を⇒2名出張
- エアコンフィルター掃除⇒1名出張
- 病院の付き添い⇒1名出張
- 印鑑証明取得、介護保険手続きで区総合支所に同行⇒1名出張
- 庭の草むしり⇒草取りは対応困難
- 引越し後、小タンスと仏壇移動⇒1名出張
- 4階建、屋内階段の掃除⇒1名出張